

プレキャストプレストレストコンクリート製品

正 誤 票

区分	位 置	誤	正
本体	1.	ただし、建築用コンクリート製品には適用しない。	ただし、個別の製品について、日本工業規格が別途定められている建築用コンクリート製品の場合には、この規格は適用しない。
	7.2 注 ⁽¹⁾	配筋設計図に示された鉄筋若しくはPC鋼材位置及び製品の鉄筋若しくはPC鋼材位置とのずれの限度値。	配筋設計図に示された鉄筋及びPC鋼材の位置と製品の鉄筋及びPC鋼材の位置とのずれの限度値。
	9.3 9.3 a), b), c) (各1か所)	…鉄筋及びPC鋼材径・本数…	…鉄筋及びPC鋼材の径・本数…
	9.3 c)	…完成品の鉄筋及びPC鋼材位置と…	…完成品の鉄筋及びPC鋼材の位置と…
	推奨仕様 1-1 表1	長さ l	長さ L
	表2 (合計4か所)	l (表中1か所) (図中2か所) l : ポールの長さ	L (表中1か所) (図中2か所) L : ポールの長さ
	8.3 a) 2)	曲げ破壊強度の検査は、…2本とも3.1の規定に…	曲げ破壊強度の検査は、…、3.1の規定に…
	附属書2 参考図4	床版支間方向中央断面 床版支間方向支点断面	橋軸方向中央断面 橋軸方向支点断面
	表4 スラブ橋げた、長さの寸法の欄	支間長 L (m) 5~24	けた長 L (m) 5.3~24.7
	軽荷重スラブ橋げた、長さの寸法の欄	支間長 L (m) 5~13	けた長 L (m) 5.3~13.5
	附属書2 表5 合成床版用プレキャスト板、長さの寸法の欄	PC板支間長 L (m) 2.15~3.25	PC板長 L (m) PCげた橋の場合 1.57~3.12 鋼げたの場合 1.50~3.05
	附属書2 6.2 式	$F = \left\{ (M - M_{d0}) \times \frac{4}{(1-2a)} \right\} - m \cdot g$ m : 載荷装置の質量 (kg)	$F = \left\{ (M - M_{d0}) \times \frac{4}{(1-2a)} \right\} - W \cdot g$ W : 載荷装置の質量 (kg)

区分	位置	誤	正
本体	附属書 2 図 1	けた長 (L)	けた長 (L) 又は板長 (L)
	図 2 a) b) c) (各 1 か所)	床版支間 (l)	床版スパン (l)
	推奨仕様 2-1 3.1	…, 推奨仕様 2-1 表 1~3 に示すひび割れ試験曲げモーメントを加えたとき, …	…, 推奨仕様 2-1 表 1~3 に示すひび割れ試験曲げモーメント, 又は設計図書から求めたひび割れ試験曲げモーメントを加えたとき, … 備考 設計図書からひび割れ試験曲げモーメントを求める場合は, 橋げた下縁の引張応力度が(有効プレストレス+3.0 N/mm ²)となる値とする。
	参考図 1 設計条件の設定	②橋りょう条件: …支間及びけた長…	②橋りょう条件: …スパン及びけた長…
	床版の設計	②床版支間, 厚さ	②床版スパン, 厚さ
	参考図 2 設計条件の設定	②橋りょう条件: …支間及びけた長…	②橋りょう条件: …スパン及びけた長…
	推奨仕様 2-2 表 1 (2 か所)	橋げたの標準支間	橋げたの標準スパン
	備考 1	…重量が 300 kN 以下でセグメント間の重量差が…	…質量が 30 000 kg 以下でセグメント間の質量差が…
	表 3 注(1)	…標準支間が…	…標準スパンが…
	5. a)	鉄筋及び PC 鋼材のかぶりは, …	鉄筋のかぶりは, …
	c)	鉄筋及び PC 鋼材は, コンクリートの…を取り除き, 正しい位置に固定される方法で組み立てる。	鉄筋は, コンクリートの…を取り除き, PC 鋼材を配置するシースとともに正しい位置に固定される方法で組み立てる。
	参考図 1 設計条件の設定	①道路条件: …, 道路線形 ②橋りょう条件: …支間及びけた長…	①道路条件: …, 道路線形, こう配 ②橋りょう条件: …スパン及びけた長…
	推奨仕様 2-3 表 1	プレキャスト板の支間	プレキャスト板のスパン
	種類 PCC-70-1, PCC-70-2, ひび割れ試験曲げモーメントの欄	6.8 7.8	6.6 7.5

区分	位置	誤	正
本体	推奨仕様 2-4 表 1 床版の厚さの欄	支間 支点	スパン中央部 支点部
	図 1 図の表題	主けた間隔 … (床版支間直角方向)	主けた間隔 (スパン) … (橋軸直角方向)
	図 2 の表題	… (床版支間方向)	… (橋軸方向)
	参考図 1 設計条件の設定	①床版条件:…プレキャスト床版の支間…	①床版条件:…プレキャスト床版のスパン…
	【設計の手順】欄	プレキャスト床版の設計 (床版支間方向) プレキャスト床版の設計 (床版支間直角方向)	プレキャスト床版の設計 (橋軸直角方向) プレキャスト床版の設計 (橋軸方向)
	推奨仕様 3-1 3.1	g : 標準重量加速度 (9.81 m/s ²)	g : 標準重力加速度 (9.81 m/s ²)
	推奨仕様 4-1 2.	…, 更に形状及び呼び径の範囲によって…	…, 更に形状及び呼びの範囲によって…
	推奨仕様 4-2 6.2	…, 推奨仕様 4-2 表 2 を載荷したときの, …。 曲げ強度試験を行うときは, PC ボックスカルバートの…	…, 推奨仕様 4-2 表 2 に規定する曲げ強度荷重を載荷したときの, …。 曲げ強度試験を行うときは, 載荷幅を 100 mm とし PC ボックスカルバートの…
	附属書 5 6.2 a)	$F = \frac{40M - mGL}{6L - 10A}$	$F = \frac{40M - mgL}{6L - 10A}$
	6.3 a)	G : 標準重力加速度 (9.81 m/s ²)	g : 標準重力加速度 (9.81 m/s ²)
		$F = \frac{8M - mG(2B - L) - 8\delta N}{2(B - A)}$	$F = \frac{8M - mg(2B - L) - 8\delta N}{2(B - A)}$
		$-F = \frac{-8M - mG(2A - L) + 8\delta N}{2(B - A)} - mG$	$-F = \frac{-8M - mg(2A - L) + 8\delta N}{2(B - A)} - mg$
		G : 標準重力加速度 (9.81 m/s ²)	g : 標準重力加速度 (9.81 m/s ²)
推奨仕様 5-1 表 2 の表題	奨仕様 5-1 表 2 軸力曲げ強度	推奨仕様 5-1 表 2 軸力曲げ強度	
外径 400, 軸力 N_3 の欄	1 776	1 766	
8.3 a) 2)	本体の曲げ破壊強度の検査は, …2 本とも 3.1 の規定に…	本体の曲げ破壊強度の検査は, …, 3.1 の規定に…	

平成 17 年 2 月 1 日作成